★ほくりく創業支援ネットワーク キックオフミーティング 結果概要★

- 令和4年2月2日に開催した、「ほくりく創業支援ネットワーク キックオフミーティング」は富山県・石川県全34市町村中、29市町村34名、関係機関や事務局を含め、約60名が参加。
- ガクトラボの仁志出社長、Himi-Bizの岡田センター長による取組紹介後、グループワークを実施。

1. キックオフミーティングの概要

- ガクトラボの仁志出社長からは、創業支援に対する自治体や支援機関の対応の重要性、創業支援に対するマインドの向上や機運醸成についてお話いただいた。
- Himi-Bizの岡田センター長からは、創業者支援を実施する上で地域が一体となって取り組むことの重要性や、相談者や創業者の思いを引き出すこと、伴走することが大切といったをお話いただいた。
- グループワークでは、自治体が6グループに分かれて、それぞれのグループがテーマを決めて、メンバー同士で議論をし発表。「地域創業の重要性」、「創業者を増やしていくためには」、「関係機関との連携の重要性」をテーマに取りまとめ、発表いただいた。

2. 結果や課題、今後について

- 対面での開催を予定していたところ新型コロナウイルスの感染が広がり、急遽オンラインでの開催となった。
 通信障害が時折発生したものの、約8割の方から参考になったと評価をいただき、継続的な開催を望む 声が多数を占めた。
- 終了後、同じグループだった自治体同士で連絡を取り合う例や、当日聞いた他自治体の創業支援事業を参考に、アレンジして自身の自治体で取り組みを始めた例が出てくる等、良い動きがでてきた。
- 今後は、アンケートで希望の多かった講演やグループワーク、国や県の施策紹介、企画立案を学べる研修などを戦略的に実施していく。

当日の様子



ガクトラボ 仁志出社長



Himi-Biz 岡田センター長



配信会場の様子@富山地方合同庁舎



参加された皆様